



ブレード サーバの取り付け

この章は、次の項で構成されています。

- [ハーフ幅ブレード サーバの取り付け](#) (1 ページ)
- [Server Configuration](#) (2 ページ)
- [電源ボタンを使用したブレード サーバの電源オフ](#) (3 ページ)
- [ブレード サーバの削除](#) (4 ページ)
- [サーバのトラブルシューティング](#) (4 ページ)

ハーフ幅ブレード サーバの取り付け

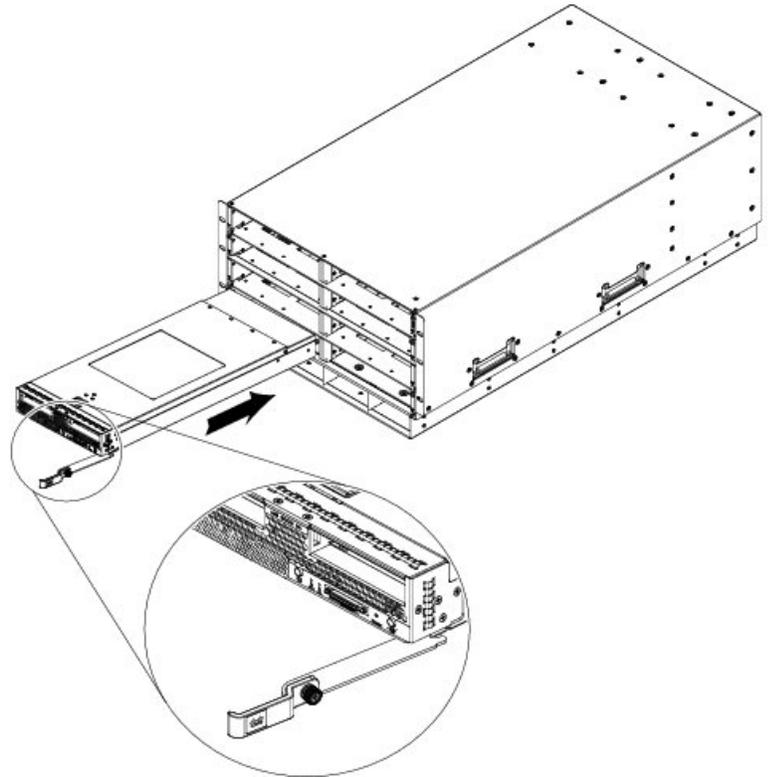
始める前に

十分なエアフローを確保するために、シャーシにサーバを取り付ける前に、ブレードサーバのカバーを取り付ける必要があります。

手順

ステップ 1 ブレードサーバの前の方を持ち、もう一方の手で下からブレードを支えます。

図 1: シャーシ内でのブレードサーバの位置



- ステップ 2** ブレードサーバの前面にあるイジェクトレバーを開きます。
- ステップ 3** 開口部にブレードを差し込んでゆっくりと奥まで押し込みます。
- ステップ 4** イジェクタを押してシャーシの端に固定し、ブレードサーバを完全に押し込みます。
- ステップ 5** ブレードの前面にある非脱落型ネジを $0.339\text{ N}\cdot\text{m}$ (3 インチポンド) 以下のトルクで締めます。指だけで締めれば、非脱落型ネジが外れたり破損したりする可能性は低くなります。

すべてのハードウェア変更がサービスプロファイルの許容範囲内であれば、取り付けたサーバを Cisco UCS Manager が自動的に再認識および再関連付けして、サーバが稼動状態になります。

Server Configuration

Cisco UCS ブレードサーバは、次のいずれかの Cisco ツールを使用して設定および管理できます。

Cisco Intersight 管理モード

Cisco UCS ブレードサーバは、Intersight 管理モード (Cisco Intersight 管理モード) の Cisco Intersight 管理プラットフォームを使用して設定および管理できます。詳細については、次の

URLにある『Cisco Intersight Managed Mode Configuration Guide』を参照してください。
https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/Intersight/b_Intersight_Managed_Mode_Configuration_Guide/b_Intersight_Managed_Mode_Beta_Guide_chapter_01010.html

Cisco UCS Manager

Cisco UCS ブレードサーバは、Cisco UCS Manager を使用して設定および管理する必要があります。詳細については、次を参照してください。使用しているバージョンの Cisco UCS Manager の構成ガイド設定ガイドは、次の URL で入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10281/products_installation_and_configuration_guides_list.html

電源ボタンを使用したブレードサーバの電源オフ



- (注) シャットダウンする前に、UCS Manager ソフトウェアを通してサーバがデコミッションされることを確認するため、デフォルトで前面パネル電源ボタンは無効です。ボタンでローカルにサーバをシャットダウンする場合は、UCS Manager で前面の電源ボタン制御を有効にできます。



- ヒント Cisco UCS Manager を使用してリモートにサーバをシャットダウンすることもできます。詳細については、次を参照してください。使用しているバージョンの Cisco UCS Manager の構成ガイド設定ガイドは、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10281/products_installation_and_configuration_guides_list.html

手順

- ステップ 1** サーバをローカルで使用している場合には、電源オフするシャーシ内の各サーバの電源ステータス LED の色を確認します。
- ・グリーンは、サーバが動作していて、安全に電源オフするにはシャットダウンする必要があります。ステップ 2 に進みます。
 - ・オレンジは、サーバがスタンバイモードになっており、安全に電源オフできることを示します。ステップ 3 に進みます。
- ステップ 2** Cisco UCS Manager を使用して以前に前面電源ボタン コントロールを有効にしている場合、電源 ボタンを押してから離し、電源ステータス LED がオレンジ色に変化するのを待ちます。オペレーティングシステムがグレースフルシャットダウンを実行し、サーバはスタンバイモードになります。

注意 データの損失やオペレーティングシステムへの損傷が発生しないようにするために、必ずオペレーティングシステムのグレースフルシャットダウンを実行するようにしてください。

ステップ3 (オプション) シャーシ内のすべてのブレードサーバをシャットダウンするときは、サーバの電源を完全にオフにするために、電源コードをシャーシから外します。

注意 データの損失やオペレーティングシステムへの損傷が発生しないようにするために、必ずオペレーティングシステムのグレースフルシャットダウンを実行するようにしてください。

ブレードサーバの電源が切れます。必要に応じてブレードで追加のタスクを実行できます(例: ブレードの交換)。

ブレードサーバの削除

サーバを取り外す前に、UCS Manager を使用してサーバを停止します。シャーシからブレードサーバを取り外すには、次の手順に従います。

手順

-
- ステップ1** ブレードの前面にある非脱落型ネジを緩めます。
 - ステップ2** ブレードのイジェクトレバーを引いてブレードサーバの固定を解除し、シャーシからブレードを取り外します。
 - ステップ3** ブレードをシャーシから途中まで引き出し、もう一方の手で下からブレードの重量を支えます。
 - ステップ4** 完全に取り外したら、取り外したブレードをすぐに別のスロットに取り付け直さない場合は、静電気防止用マットまたは静電気防止用フォームの上にブレードを置きます。
 - ステップ5** スロットを空のままにする場合は、適切な温度を維持し、シャーシにほこりが入らないようにブランクの前面プレート (N20-CBLKB1) を取り付けます。
-

サーバのトラブルシューティング

一般的なトラブルシューティングの情報については、『[Cisco UCS Manager Troubleshooting Reference Guide](#)』を参照してください。